

**関西経理専門学校【通信】2023年度 講義要項**

科目名	学年	担当講師名	開講期間
工業簿記 I・II	1年	木上 かおる	前期 I 後期 II
講義の目的および概要			
製造業を営む企業の簿記原理を学習し、練習問題や演習を通じてその技能の基礎を習得する。また、日商2級、全経1級工業簿記の検定試験合格を目指し、その対策を行う。			
講義のテーマ			
I. 工業簿記の基礎 II. 費目別計算 ①材料費会計 ②労務費会計 ③経費会計 III. 個別原価計算、部門別原価計算 IV. 総合原価計算 V. 標準原価計算 VI. 直接原価計算 VII. 本社、工場会計、財務諸表			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	工業簿記の基礎、費目別計算 ①材料費会計		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
5	②労務費会計 ③経費会計 個別原価計算、部門別原価計算		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
6	総合原価計算 ①単純総合原価計算 ②組別総合原価計算 ③工程別総合原価計算	日商簿記検定2級	スクーリング ※遠隔者：集中講義	
7	④等級別総合原価計算 ⑤仕損、減損の会計処理、標準原価計算	全経簿記検定1級 工業簿記	スクーリング ※遠隔者：集中講義	
8	夏期休暇		※集中講義	
9	直接原価計算 財務諸表の作成 本社・工場会計		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
10	工業簿記総復習 検定試験対策		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
11	検定試験対策	日商簿記検定2級・1級	スクーリング ※遠隔者：集中講義	
12	仕損、減損の会計処理（非度外視法） 工程別総合原価計算（非累加法）		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
1	標準原価計算（修正パーシャル・プラン） 直接原価計算 固定費調整（一括調整法）		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
2		日商簿記検定1・2級 全経1級工業簿記・上級	※集中講義	
3				

評定方法			
出席	30 %	定期試験	%
レポート	30 %	その他（スクーリング、単位修得試験）	40 %
指定教科書		参考図書	
TAC出版 ・よくわかる簿記シリーズ 合格テキスト 日商簿記2級工業簿記 ・よくわかる簿記シリーズ 合格トレーニング 日商簿記2級工業簿記 ネットスクール ・全経 簿記能力検定試験 公式テキスト&問題集 2級 工業簿記			
学習上の留意点		必要教材（使用予定機材）	
授業が進行したところまでの復習を常に心がける。			
学生からの質問受付E-mailアドレス（可能な場合のみ）		備考欄	
授業担当者の実務経験について			
木上かおる税理士事務所代表（税理士）として、一般社団法人や特定非営利活動法人（NPO法人）の設立と運営について取り組む。また、外資系翻訳企業の経理・総務責任者としても勤務した経歴があり、企業の経理実務に精通している。			